

# ほ におい 穂 香 タイムス <2月号>

北方四島交流センター（二・ホ・ロの最近の出来事）

## 「北方領土の日」根室管内住民大会 で決意表明！！

2月7日、「北方領土の日」に北方四島の返還を求める根室管内住民大会が開催され、当館（二・ホ・ロ）の高橋孝志専門員が元島民として決意表明を行い大会を盛り上げました。



会場となった総合文化会館大ホールに元島民ら約1000人の住民が参加、島の早期返還を願って決意を新たに「原点の声」を発信しました。

■ 元島民を代表して、高橋孝志さん（歯舞群島勇留島出身）の決意表明、全文を紹介します。

忘れもしない昭和 20 年の 9 月。戦後、一方的にソ連軍は平和だった我が故郷の島々に侵略し、土足で踏み入れ、我々は強制的に島を追われてから 67 年もの長き年月が過ぎ去ろうとしている。これまで、北方領土返還のため拳を挙げ続けている。年齢と共に島は遠のいていく。

当時の苦しい生活を目の当たりにし、我々の心情を見かね、根室町長安藤石典氏が万感胸に秘めマッカーサー元帥に直訴に始まったこの返還運動、四島が帰るまでは何としても続けなければならないと、望郷の念を抱きつつ、一緒に叫び訴え続けてきた仲間も、願い叶わず半数以上が他界した。

我々には時間が無い。この先、子や孫に託さなければならない事を考えると非常に残念無念であります。

しかし、ここから新たな気持ちで日本国民を揺り動かし、我々のこの怒りを、希望の声を、そして悲願である北方領土の早期返還を全国民に訴え、国内外の世論が一層喚起されるよう全力を尽くす決意をここに表明する。

平成 25 年 2 月 7 日

勇留島出身 高橋孝志

◆ パネルの展示、署名活動の様子



■ 2月7日は「北方領土の日」

2月7日は「北方領土の日」です。1855年のこの日に、日魯通好条約が調印されたことにちなみ、北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを図るために設定されました。

毎年、「北方領土返還要求全国大会」が、東京で開催されるほか、この日を中心として全国各地で講演会やパネル展、返還実現のための署名活動などさまざまな取組が行われています。

# 「北方領土サミット提言実現事業」制作発表会

が開催されました。

2月2日、北方領土対策根室地域本部主催の「北方領土サミット提言実現事業」制作発表会が二・ホ・ロで開催されました。

この取り組みは、『「北方領土サミット」開催事業』（H21年度～H23年度）によって参加した根室管内各市町の中学生から提言された返還運動のアイデアを具体化する事業で、返還運動の次世代への承継と後継者の中核となる担い手の育成を図ることを目的としています。



本年度は中標津中学校3年生の5人が「北方領土新聞」を標津中学校と川北中学校の2年生5人が「ラジオ番組」を作成発表しました。



発表の後には、元島民団体をはじめとする関係団体と意見交換会も行われ、その中で作品の内容は「大変素晴らしく出来上がっており感動しました」などと感想が述べられていました。

なお、中標津中学校制作の「北方領土新聞」は、二・ホ・ロで展示しておりますので、是非ご来館いただきご覧になって下さい。

※ 北方領土返還要求運動の中心を担う元島民の高齢化が進み、今後も返還要求運動を粘り強く継続するためには、この運動を次世代に継承していくことが大変重要な課題です。

## 北方領土返還祈念「ちびっこ凧揚げ大会！」

2月3日、子どもたちによる四島へのメッセージを書いた「凧」を天高く揚げ、北方領土返還を祈念する「ちびっこ凧揚げ大会」を開催しました。



子どもたちは、色とりどりのマジックで北方領土返還のメッセージや四島の地図、そして、それぞれ思い々の絵を描き、父母らと協力しながら完成させ、早速、二ホ口の玄関前で凧揚げに挑戦！！



あいにくの強風と寒さで、凧が回転したり、凧糸が絡み合ったりと苦戦したものの、館内ではホットココアや節分の豆など振舞いました。

### 来館者ニュース

## 新潟県立大学生現地視察団 来館しました。

17日、北方領土問題対策協会主催の「北方領土青少年等現地視察団」事業の一環で、新潟県立大学生8名と引率者3名が現地視察され、二・ホ・ロにも来館されました。

二・ホ・ロでは、歯舞群島（水晶島）出身の柏原 栄さんより、当時の島の様子や島から引き揚げてきた時の様子など講話を聞いたあと、意見交換を交わし館内を見学しました。



## お知らせ

### マースレニッツァ開催します！！

ニ・ホ・ロでは、ロシアのお祭り「マースレニッツァ」を企画しています。  
長い冬の終わりに春を迎えるイベントで本場ロシア料理やマースレニッツァ姫の人形作りなどを予定しています。

日時 平成25年3月17日(日) 10:00~13:00  
場所 ニ・ホ・ロ(調理実習室・視聴覚室)  
問合せ Tel 23-6711(ニ・ホ・ロ)  
参加料 無料(3月以降募集開始します。)

#### ■ マースレニッツァ とは ?

ロシア語で書くと、「масленица」マースラ(масло)といえば、バターの意味、直訳すると「バター祭」で、冬の終わりを祝う祭りで、正教以前の(土着の)宗教の祭りだそうです。

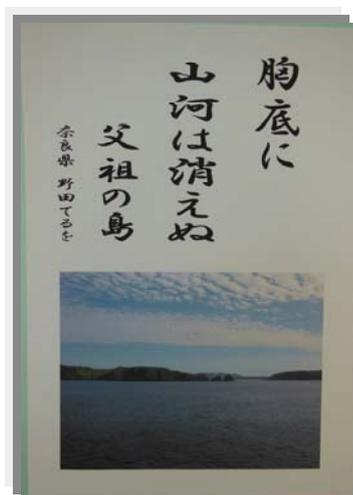
マースレニッツァの時、太陽の形をしている布林ヌイ(блины ロシア風パンケーキ)を食べる習慣となっており、昔は断食期間があり、この日を境に食事が解禁になるとのことです。

何故布林ヌイを食べるのか?とロシア人に聞くと……?  
「小麦と牛乳と卵と油があればできるから、簡単で、誰にでも(貧乏人でも)作れて、大量に食べられるから」とのことです。

#### ◆ ロビー展のお知らせ

### 「北方領土フォト川柳展示会」開催中 2月28日まで

北方領土川柳社主催「第25回北方領土川柳」作品の上位入選句に写真を添え、フォト川柳として紹介しています。



全国各地の皆さんから応募のあった上位入選作品で、それぞれの想いで詠まれています。それぞれの川柳をイメージする写真を組み合わせるユニークな展示となっております。

北方領土大賞作品



## 寄贈されました。

◆別海町の福原義親さんと中標津町の川村俊也さんから、「根室開基85周年記念寫真帖復刻版」DVDが寄贈されました。



DVDは根室市で森写真館を営んでいた森松永さんが1995年に個人で出版した写真集を福原さんと川村さんがデジタル化に復刻したものです。

二ホロ1階ロビーで、「根室開基85周年記念寫真帖復刻版」のDVDを上映していますので、是非ご覧になってください。

昭和30年代の根室の店舗や旅館、病院や公園など懐かしい風景が音楽とともに流れています。